

令和元・2年度
南薩地区指定「外国語・外国語活動」研究協力校

指宿市立丹波小学校 研究公開

研究内容

- 1 研究主題
- 2 研究主題設定の理由
- 3 研究主題の捉え方
- 4 研究の構想
- 5 研究の実際

研究主題 > 研究の構想 > 研究の実際

研究主題設定の理由

研究主題

英語に慣れ親しみ、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成

【学習指導要領「外国語活動・外国語科」目標より】

3・4年生：コミュニケーションを図る「**素地**」となる資質・能力の育成
5・6年生：コミュニケーションを図る「**基礎**」となる資質・能力の育成

【学習指導要領「外国語活動・外国語科」「学びに向かう力・人間性等」の目標より】

3・4年生：コミュニケーションを図ろうとする**態度**を養う
5・6年生：コミュニケーションを図ろうとする**態度**を養う

研究主題 > 研究の構想 > 研究の実際

研究主題設定の理由

【児童の実態から】

- ・ 明るく素直で元気がある。
- ・ コミュニケーションをとってはいるが、自分の思いや考えを伝えるための表現力に乏しい。
- ・ 新しい課題に出合ったときに、思考・判断しながら、自分なりに解決しようと挑戦する意欲にやや欠ける。

研究主題 > 研究の構想 > 研究の実際

研究主題設定の理由

【丹波校区の特色から】

54% → 「子供だけで外にいるときに、外国の方に話しかけられたことはありませんか。」
↓
54%の子どもが「はい」と答えている。

丹波小の地域性 → 校区内にある施設等 → 指宿駅、砂蒸し温泉「砂楽」、観光ホテル・旅館、足湯
校区内で行われる行事 → 指宿菜の花マラソン
指宿は、県内有数の観光地であり、外国人観光客が年間8万人訪れる。

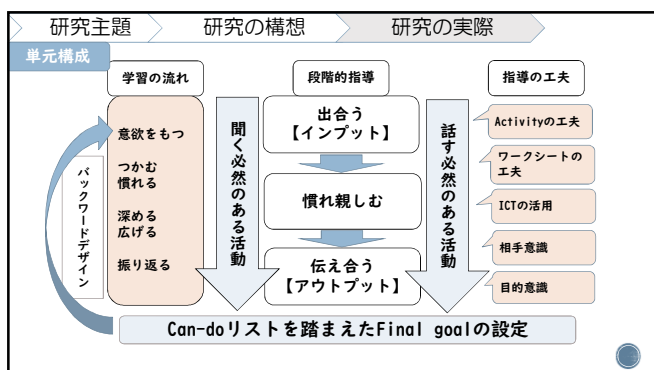
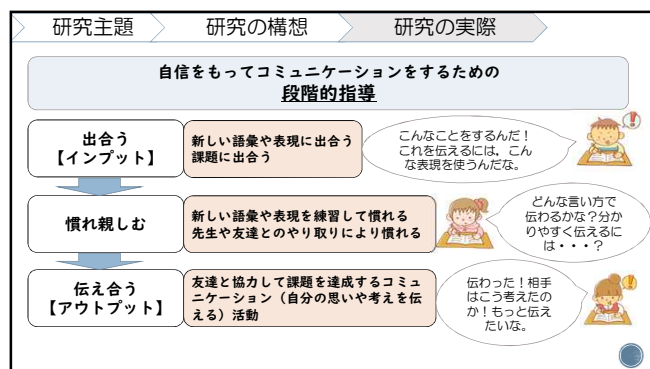
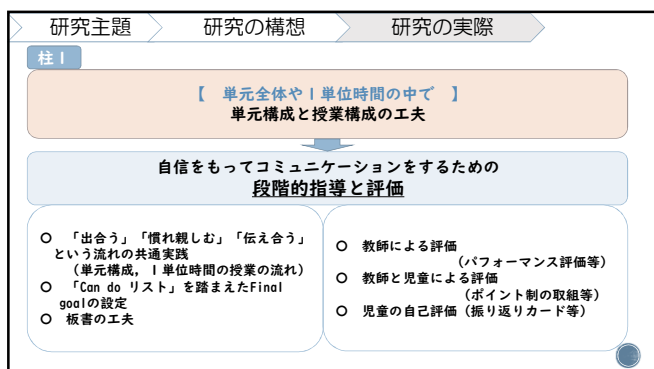
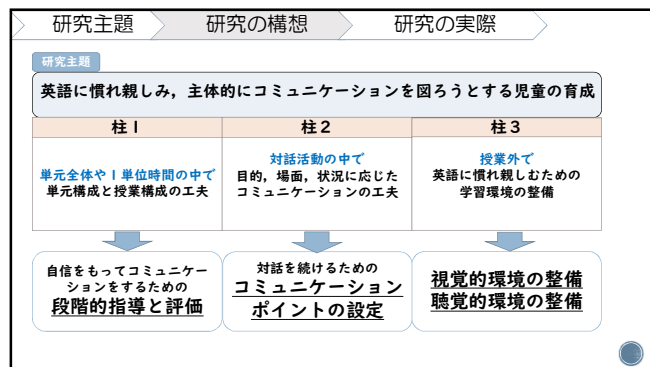
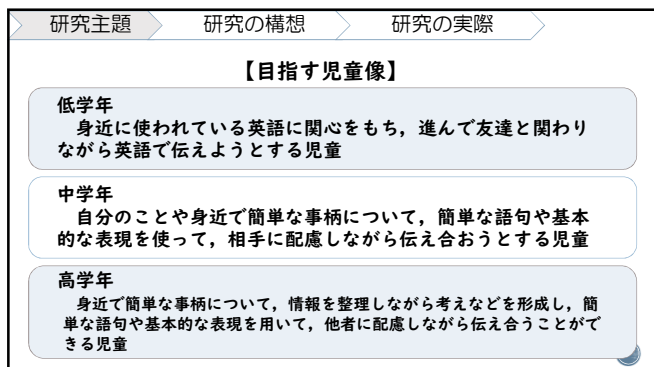
研究主題 > 研究の構想 > 研究の実際

研究主題

英語に慣れ親しみ、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成

「英語に慣れ親しみ」とは・・・
単語の獲得→文づくり→コミュニケーションという流れの中で、繰り返し英語を聞いたり、話したりしながら、英語の音声や基本的な表現に慣れ親しむこと。
意図的に英語の日常化を図り、授業で学習したことを、生活の中で目にしたり耳にしたりすること。

「主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童」とは・・・
コミュニケーションを図る目的を明確に持ち、自分自身で状況に応じた思考・判断をしながら、主体的に英語を用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとすること。



研究主題 研究の構想 研究の実際

授業構成

慣れ親しむ

新しい語彙や表現を練習して慣れる
先生や友達とのやり取りにより慣れる

どんな言い方で伝えるかな。分かりやすく伝えるには・・・

4. Review & Practice

- 既習事項の復習, 新しい学習の練習「chants」「game」「jingle」
- Activityの工夫
- ワークシートの工夫
- ICTの活用

研究主題 研究の構想 研究の実際

授業構成

伝え合う

友達と協力して課題を達成するコミュニケーション（自分の思いや考えを伝える）活動

伝わった！相手はこう考えたのか！もっと伝えたいな。

5 Activity

- Today's Goal (Final Goal)を達成するための活動
- 慣れ親しんだ表現を使って友達と口頭で伝え合う
- 慣れ親しんだ表現を声に出して読んだり、選んで書いたり、書き写したりする

6 Looking back

- 振り返りカードの記入, 共有

7 Greetings

- 「Classroom English」を活用したあいさつ

研究主題 研究の構想 研究の実際

「Can-doリスト」を踏まえた「Final Goal」の設定

丹波小学校「Can-doリスト」 ※一部抜粋

	聞くこと	話すこと		読むこと	書くこと
		やり取り	発表		
第六学年	ゆっくりはっきり話されれば、自分のことや身近な事柄について、簡単な語句を聞き取ることができる。	日常生活に関する身近な事柄について、コミュニケーションポイントに気を付けながら、3往復以上のやり取りができる。	日常生活場面において、自分のことについて5文以上で発表することができる。	慣れ親しんだ英語表現について、その意味を理解しながら読むことができる。	語彙を意識し、慣れ親しんだ英文についてワードリストで調べ、伝えたい内容を発表原稿に書くことができる。

研究主題 研究の構想 研究の実際

板書の工夫 低学年

えいごで1から12のかすをいってみよう。

簡単なやり取りをイラストと文字で示し、児童が理解しやすいようにする

研究主題 研究の構想 研究の実際

板書の工夫 中学年

英文を提示するときは4線黒板を使用

「Final Goal」と「Today's Goal」を掲示

やり取りの英文を視覚的に提示させる

「Final Goal」と「Today's Goal」を掲示

やり取りの英文を視覚的に提示させる

研究主題 研究の構想 研究の実際

板書の工夫 高学年

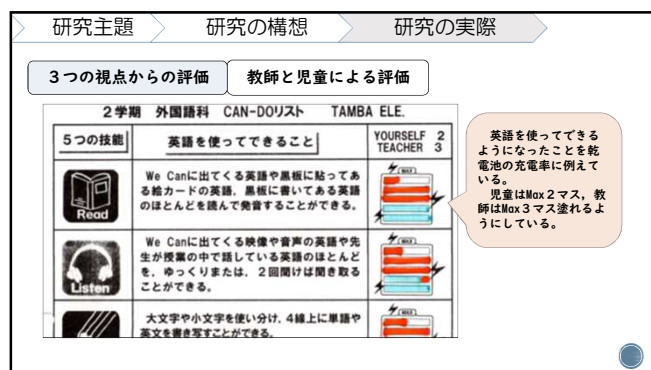
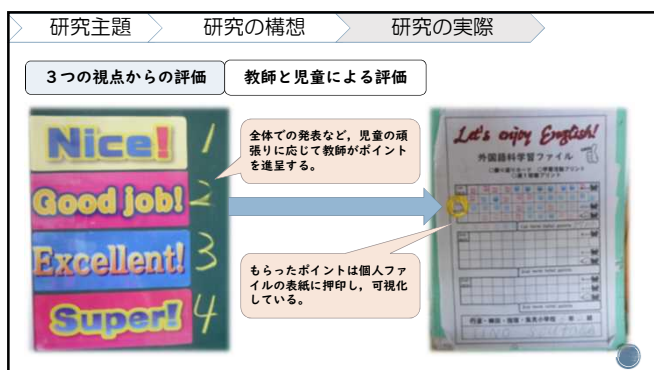
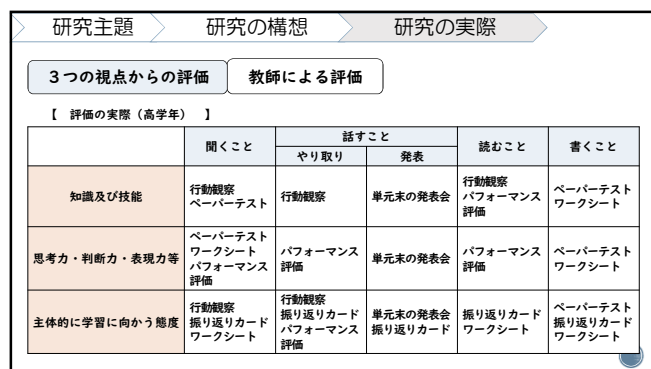
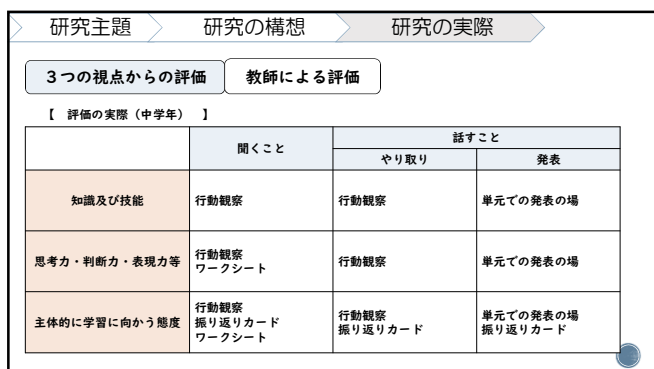
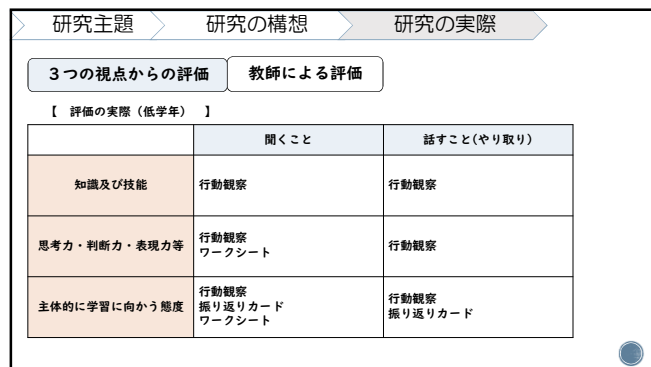
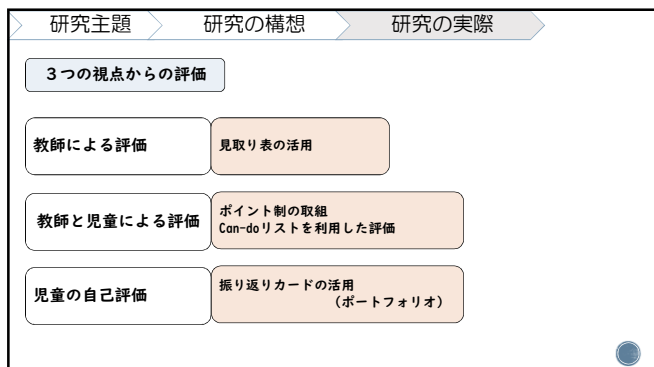
「書くこと」の活動のときは4線黒板を使用

「Final Goal」と「Today's Goal」を掲示

文の構造や語順を意識できるようにする


「Final Goal」と「Today's Goal」を掲示

文の構造や語順を意識できるようにする



研究主題 研究の構想 研究の実際

3つの視点からの評価 児童の自己評価



毎時間、振り返りカードに自己評価と感想を記入する。

研究主題 研究の構想 研究の実際

柱2

【対話活動の中で】
目的、場面、状況に応じたコミュニケーションの工夫

対話を続けるための
コミュニケーションポイントの設定


- Communication pointsの設定 (Responseの具体化)
- Small talkの実践 (5・6年生)
- Mini talkの実践 (3・4年生)
- Activityの工夫
- ワークシートの工夫

研究主題 研究の構想 研究の実際

コミュニケーションポイントの設定

6つのコミュニケーションポイント

- 1 相手の目を見て
- 2 笑顔で
- 3 よく聞いて
- 4 反応して
- 5 動きをつけて
- 6 はっきりとした声で



研究主題 研究の構想 研究の実際

Responseの具体化

6つのコミュニケーションポイント

- 1 相手の目を見て
- 2 笑顔で
- 3 よく聞いて
- 4 反応して
- 5 動きをつけて
- 6 はっきりとした声で

Communication points

○ 「response(反応)」の例

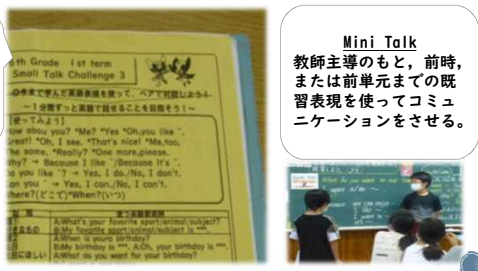
くりかえし	一言感想
Oh, you like sports.	I like sports.
Oh, you like sports.	No too. 'I don't like it.'
	That's nice. 'I am interested.'
たしかめ	さらに質問
What is DO?	I like fruits.
Once more, please.	What fruits do you like?
	Why? 'I eat?'

研究主題 研究の構想 研究の実際

Small talk(高学年), Mini talk(中学年)の実践

Small Talk
4つの話題から1つを選んで伝え合う。

Mini Talk
教師主導のもと、前時、または前単元までの既習表現を使ってコミュニケーションをさせる。



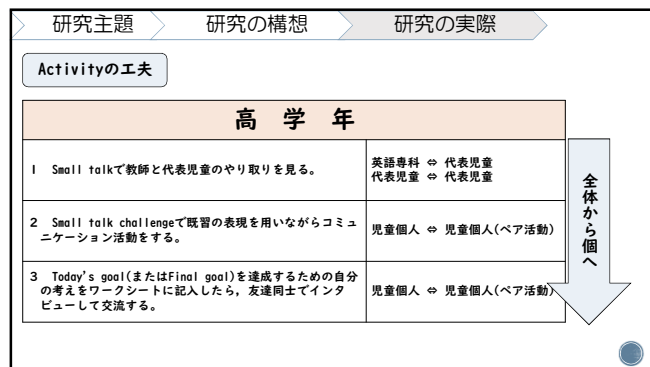
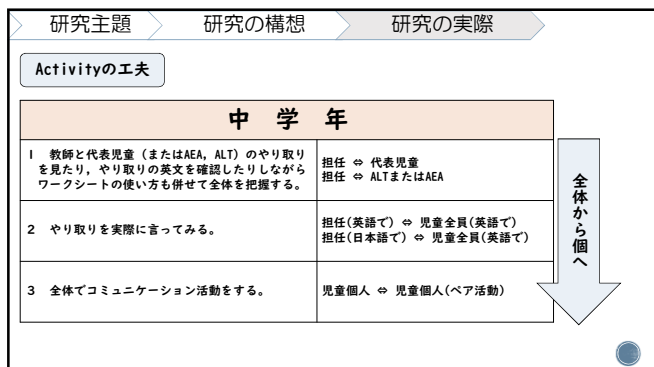
研究主題 研究の構想 研究の実際

Activityの工夫

低学年

1 教師と代表児童(またはAEA, ALT)のやり取りを見たり、やり取りのイラストを掲示物で視覚的に捉えたりしながら全体を把握する。	担任 ⇨ 代表児童 担任 ⇨ ALTまたはAEA
2 やり取りを実際に言ってみる。	担任 ⇨ 児童全員 児童Aグループ ⇨ 児童Bグループ
3 AとBに分かれてコミュニケーション活動をする。	児童個人 ⇨ 児童個人(Aペア活動)

全体から個人へ



研究主題 → 研究の構想 → 研究の実際

ワークシートの工夫 低・中学年

コミュニケーション活動を通して、相手から聞き取ったことをワークシートに記入したり、カードを並べたりする。

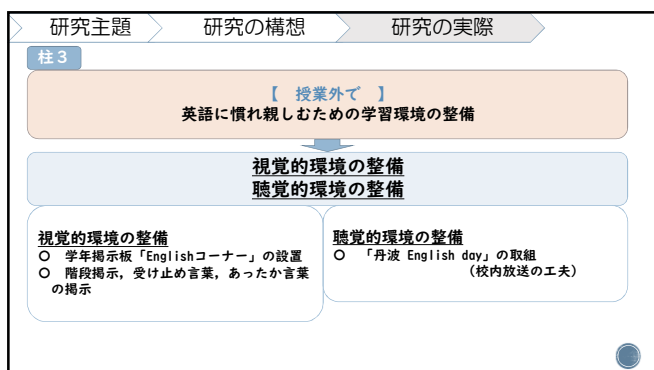
研究主題 → 研究の構想 → 研究の実際

ワークシートの工夫 高学年

自分の考えを記入

友達から聞き取った考えを記入

友達の考えを参考に、自分の考えを再度整理し、最もよいと思った考えを理由をつけて英語で記入



研究主題 研究の構想 研究の実際

視覚的環境の整備 階段掲示



研究主題 研究の構想 研究の実際

視覚的環境の整備 受け止め言葉, あったか言葉



研究主題 研究の構想 研究の実際

聴覚的環境の整備 「丹波 English Day」

クラスルームイングリッシュ I 【1年1組】

授業の始まり (Starting Class)

日原: Are you ready? 全員: Yes.
 日原: Let's begin/start English! 全員: Let's begin/start English!
 教師: OK. Let's begin/start English! Hello, everyone.
 全員: Hello, Mr./Ms./Ms./Ms. teacher.
 教師: How are you, today?
 それぞれ: I'm happy/hungry/tired/hot/cold/great/super...
 thank you. And you?
 教師: I'm fine, thank you.
 教師: What day is it, today?
 全員: It's Monday/Tuesday/Wednesday
 教師: What is the date today?
 全員: It's April 24th.
 教師: How is the weather today?
 全員: It's sunny/cloudy/rainy/windy/stormy
 教師: What time is it now?
 全員: It's 9:45 教師: Great!

授業の終わり (Ending Class)

日原: Attention, please.

